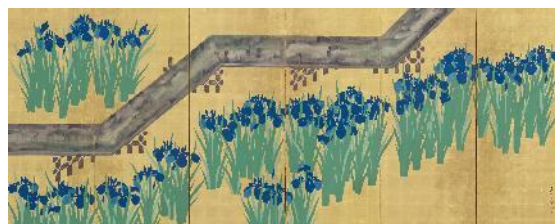


四季にうたえば 出光美術館名品展

令和 8 年 10 月 17 日（土）～ 11 月 29 日（日）



酒井抱一《ハツ橋図屏風》江戸時代後期 出光美術館蔵

みどころ

- 出光美術館所蔵の優品を一堂に会し、さまざまに描かれた美しい四季の表現をお楽しみいただけます。
- 酒井抱一、鈴木其一などの江戸時代を代表する絵師の作品を多数展示。
- 酒井抱一《十二ヵ月花鳥図》は十二ヵ月すべて一挙に展示！

春夏秋冬、めぐりゆく季節は古来、和歌に詠まれ、時を超えて愛されてきました。四季を主題にした作品はその美しさで観る者を楽しませただけではなく、作品を通してひとびとは、季節の訪れを告げる自然に思いをはせました。そして、うつりかわる季節の中で生きる喜びを分かちあい、四季折々の楽しみを享受してきました。

本展覧会では、出光美術館の数々の名品の中から選りすぐった、四季にちなむ美術工芸品をご紹介します。和歌に詠まれた名所の風景、咲き誇る花々とそこに集う生き物、自然とともに歩むひとびとの営みなど、さまざまに描かれた四季の表現が一堂に会します。連綿と受け継がれた、日本の四季が織りなす美の競演をお楽しみください。

名 称：岡崎市制 110 周年・開館 30 周年記念 四季にうたえば 出光美術館名品展

会 期：令和 8 年 10 月 17 日（土）～11 月 29 日（日）

主 催：岡崎市美術博物館

企画協力：公益財団法人 出光美術館

開館時間：午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

休 館 日：毎週月曜日、11 月 24 日（火） ※ただし、11 月 23 日（月・祝）は開館

観 覧 料：一般〔高校生以上〕1,500 円（1,400 円）、小中学生 750 円（700 円）、

Limi-pass 2,500 円

※（）内は各種割引および 20 名以上の団体料金

※各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者 1 名は無料

※未就学児は無料

※岡崎市内在住・在学の小中学生は無料（証明書類をご提示いただく場合があります）

●お問い合わせ先●

岡崎市美術博物館 山下・井原

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町峠 1 岡崎中央総合公園内

TEL:0564-28-5004 FAX:0564-28-5005 Mail:bihaku-kikaku@city.okazaki.lg.jp

●第1章 美しい季節・美しい風土

大陸から絶妙の位置にある日本列島。その周りを暖流と寒流が流れる環境は、この島に世界でもまれな風土を与えました。春夏秋冬、明瞭な季節＝四季があることです。その季節の推移に伴い、草花が咲き匂います。風の音にさえ秋の到来を知る、その鋭い感性はこの風土あればこそでしょう。本章では、そのような鋭い感性がはぐくんだ作品を紹介します。

【主な出品作品】

- ・狩野常信《吉野・龍田図簾屏風》江戸時代前期
- ・《柳橋水車図屏風》江戸時代前期
- ・酒井抱一《四季花鳥図屏風（裏・波涛図屏風）》江戸時代後期
- ・酒井抱一《八ツ橋図屏風》江戸時代後期

●第2章 花鳥画を鑑る

四季が描かれるとき、多くの花と鳥が登場します。この章では、そうした花鳥画にどのような花と鳥が取り上げられているのか、モチーフの問題に注目します。鎌倉時代、藤原定家が詠んだ月次（十二か月）花鳥の歌。そこで取り上げられた12種の花と鳥こそ、近世花鳥画の中核的モチーフとなっている点は見逃せません。

一方で、江戸時代中期（18世紀）に至ると、それまでは取り上げられてこなかった花や鳥が選ばれるようになります。その代表例として、花では向日葵や柿、鳥では鳥が挙げられます。そして何より、虫たちが絵の中に登場することがこの変化の大きな特徴です。

【主な出品作品】

- ・重要文化財 野々村仁清《色絵芥子文茶壺》江戸時代前期
- ・尾形乾山《色絵定家詠十二ヵ月和歌花鳥図角皿》江戸時代中期
- ・酒井抱一《十二ヵ月花鳥図》江戸時代後期
- ・鈴木其一《蔬菜群虫図》江戸時代後期
- ・池田孤邨《柿樹・秋草に小禽図》江戸時代後期

●第3章 四季に生きる

春の桜前線、秋の紅葉狩り情報と、マスコミの報道も過熱の一途をたどります。日本人の花好き、園芸好きは既に幕末に来日した外国人が等しく伝えるところです。本章では、そうした花と鳥、四季の移ろいとともに生きた姿を、浮世絵・風俗画にみていきます。

【主な出品作品】

- ・菱川師宣《江戸風俗図巻》（二巻のうち下巻）江戸時代前期
- ・葛飾北斎《春秋美人図》江戸時代後期

★本展覧会は原則写真撮影不可です。

●講演会

「四季にうたえば花鳥の美術も躍り出す―出光コレクションの特徴に触れながら」事前申込制

講 師 | 廣海 伸彦氏 (出光美術館 主任学芸員)

日 時 | 10 月 31 日 (土) 午後 2 時～3 時 30 分

定 員 | 50 人 (1 度の申込みは 2 人まで。事前申込制。申込者以外の参加不可。応募多数の場合は抽選)

場 所 | 当館 1 階セミナールーム

参加費 | 無料 (※ただし、当日の観覧チケットが必要です)

申込締切 | 10 月 2 日 (金) (必着)

●スライドトーク「花と鳥のかたち」事前申込制

講 師 | 榊原 悟 (岡崎市美術博物館 特任館長)

日 時 | 11 月 15 日 (日) 午後 2 時～3 時 30 分

定 員 | 50 人 (1 度の申込みは 2 人まで。事前申込制。申込者以外の参加不可。応募多数の場合は抽選)

場 所 | 当館 1 階セミナールーム・展示室

参加費 | 無料 (※ただし、当日の観覧チケットが必要です)

申込締切 | 10 月 20 日 (火) (必着)

●ギャラリートーク申込不要

日 時 | 10 月 25 日 (日) 11 月 27 日 (金) 午後 2 時～3 時 (予定)

場 所 | 当館 1 階展示室 (開始時刻までに展示室入口前にお集まりください)

担 当 | 当館 学芸員

参加費 | 無料 (※ただし、当日の観覧チケットが必要です)

申込方法 ※展覧会関連イベント共通

・電子申請 (ネット申込) は当館 HP から

・はがきでの申し込み

はがき裏面に①参加を希望するイベント名②希望時間③参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢 (学年)・電話番号を記入の上、お申し込みください。

※参加者 1 名につき 1 応募 (はがきまたは電子申請)。

※1 度の申込みは 2 人まで。申込者以外の参加不可。

※1 枚のはがきで複数のイベントに申込できますが、各申込枚切には注意してください。

申込締切: 各イベントの締切をご確認ください。

申込先: 〒444-0002 岡崎市高隆寺町峠 1 岡崎中央総合公園内

岡崎市美術博物館 「出光展」 イベント係



(左隻)



(右隻)

*1 酒井抱一《ハツ橋図屏風》江戸時代後期



(左隻)



(右隻)

*2 鈴木其一《四季花木図屏風》江戸時代後期



*3 葛飾北斎《春秋美人図》
江戸時代後期



(12月)



(11月)



(10月)

*4 酒井抱一《十二ヵ月花鳥図》(十二幅対のうち)
江戸時代後期



*5 重要文化財
野々村仁清《色絵芥子文茶壺》江戸時代前期



*6 尾形乾山《色絵定家詠十二ヵ月和歌花鳥図
角皿》(十二客のうち十月) 江戸時代中期

■お手数ですが情報確認のため、校正用原稿、掲載誌（紙）、DVD、CD 等を下記宛てにお送りください。

5